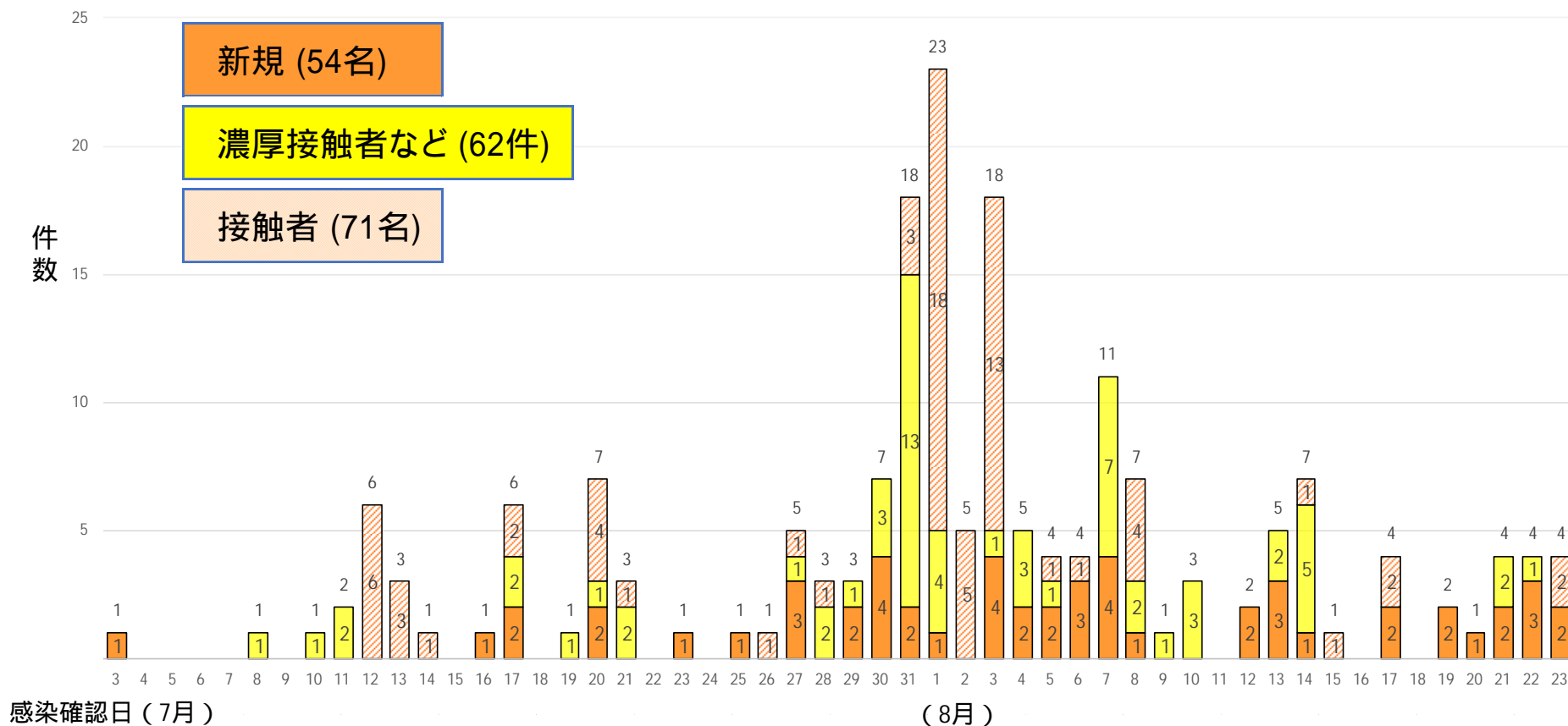


長崎県での新型コロナウイルス感染症の発生状況について

発生件数の推移

8月24日公表分まで



7月3日以降、長崎県で確認された187名のうち、初発は54件
濃厚接触者と接触者の区分を精査中のものは「接触者」で整理

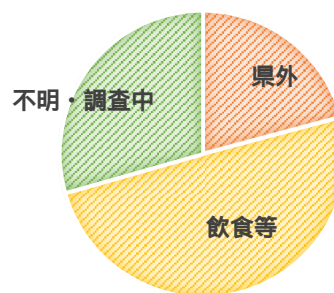
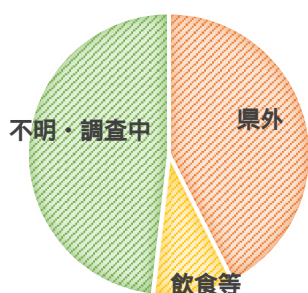
7月3日以降の新型コロナウイルス発生状況

8月23日まで（8月24日公表まで）の発生者数 187名

うち初発事例 54名 全体のうち 28.9%

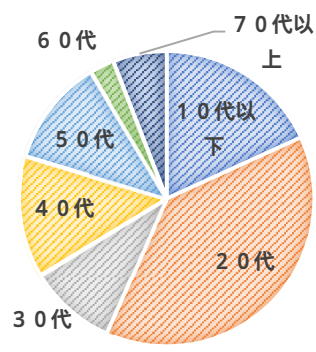
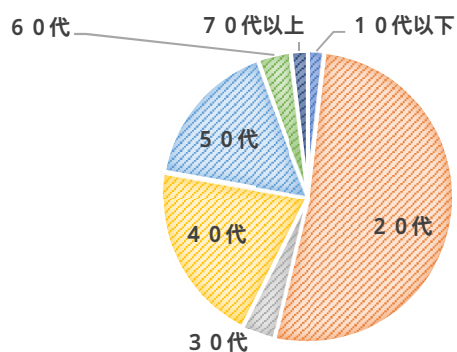
発端者の感染経路 (想定含む) 感染拡大の形式・場	初発事例	
	件数	割合
県外	23件	42.6%
飲食等	5件	9.3%
不明・調査中	26件	48.1%
合計	54件	100.0%

発生者数 (本人+濃厚接触者等)	
人数	割合
39名	20.9%
93名	49.7%
55名	29.4%
187名	100.0%



年齢別	初発事例	
	件数	割合
10代以下	1件	1.8%
20代	28件	51.9%
30代	2件	3.7%
40代	11件	20.4%
50代	9件	16.7%
60代	2件	3.7%
70代以上	1件	1.8%
合計	54件	100.0%

発生者数 (本人+濃厚接触者等)	
人数	割合
34名	18.2%
72名	38.5%
18名	9.6%
25名	13.3%
22名	11.8%
5名	2.7%
11名	5.9%
187名	100.0%



健康管理アプリ「N-CHAT」の運用開始について

R2.8.25 長崎県福祉保健課

1. 概要

- ・組織や集団でひとたび新型コロナウイルスの陽性者が発生すると、感染が拡大し、集団感染（クラスター）につながる事例が多くみられます。
- ・こうした事態をできるだけ予防するため、企業などで従業員等の体調を把握できる「健康管理アプリ」(愛称は「N-CHAT」(エヌチャット))を提供します。
- ・「N-CHAT」では、毎日の体温や体調をスマートフォンからチャット形式で手軽に入力できます。組織の健康管理者は、結果を一覧形式やグラフで確認でき、全体の傾向が「見える化」できます。
- ・県では、既に保健所において、濃厚接触者や接触者の方の日々の健康観察に利用しています。また、4月に発生したクルーズ船における感染者の集団発生事案においても、船室で療養する船員の健康状況の把握に利用いたしました。
- ・今回、重症化リスクの高い介護施設や障害者施設での利用を開始するほか、企業や各種団体の皆さま方に利用していただけるよう周知いたします。

2. 申請方法等

- ・企業や各種団体で利用を希望される場合、団体単位で県に申請をしていただきます。後日、管理IDとパスワードを発行いたします。申請URLは県の新型コロナウイルス感染症のホームページ等で周知いたします。
申請URL <http://eap.pref.nagasaki.lg.jp/>
- ・介護施設、障害者施設については、県から案内いたします。

3. 利用イメージ

入力画面 (スマートフォン)

管理画面

体温や咳、頭痛など、体調を入力します。

体温の変調や、有症状の場合、赤字でアラート表示します。

「N-CHAT」は Nagasaki Check Health And Temperature application の略です。教育施設については、準備ができ次第ご案内いたします。